



2019年4月25日

各 位

会社名 株式会社イントランス  
代表者名 代表取締役社長 濱谷 雄二  
(コード番号 3237 東証マザーズ)  
問合せ先 管理本部 総務課課長 安藤 智隆  
(TEL 03-6803-8100)

フィンテックサービスを提供するクラウドポート社との業務提携及びインバウンド関連事業の展開を目的とするファンド提供に関するお知らせ～貸付ファンドのオンラインマーケット「Funds」で1円から不動産関連投資～

この度、当社の子会社で資金調達を目的として設立された株式会社イントランスファンディング（特定目的会社）は、株式会社クラウドポート（本社：東京都渋谷区、代表取締役：藤田 雄一郎、以下「クラウドポート」）との間で、クラウドポートが提供するフィンテックサービスの活用を目的とする業務提携契約を締結するとともに、当社が手掛けるインバウンド関連事業を出資対象とするファンドを、本日公開したことをお知らせいたします。

#### 記

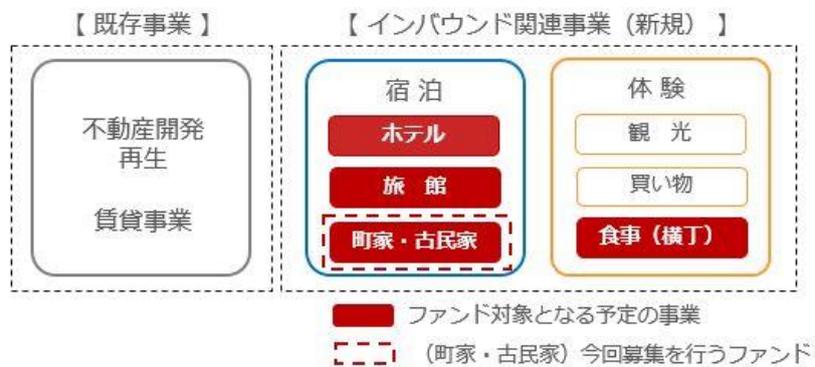
当社では、これまでの不動産開発・再生事業を柱に、新たな事業領域として、インバウンドをターゲットに差別化された宿泊施設の取得・開発、及び「食」「体験」といった観光周辺サービスを提供する事業戦略を展開しておりますが、既に京都での宿泊施設取得及び開発に加え、フード関連施設（横丁事業）の開発が決定しており、資金確保の必要性がこれまで以上に高まっております。

クラウドポートでは、2019年1月より新しい資産形成のフィンテックサービス「Funds」を提供しております。「Funds」では、個人がスマートフォンから簡単に、当社が定める選定基準をクリアした企業への貸付ファンドに少額（1円～）から投資を行うことで分配金を得られることから、当社はクラウドファンディングの仕組みを活用した新たな資金調達手法を開始することといたしました。

当社では『Inbound × Real Estate × Tourism』をテーマとして、投資家が簡単に不動産関連投資に参加することが可能な機会を提供することで、投資家に「不動産を通じて日本のファンを世界に広げ、日本の観光立国を成し遂げる」というストーリーに加わっていただくことを新たな価値として創造していきたいと考えております。

以上

(ご参考①) イントランス事業領域



(ご参考②) 「Fund」を活用した資金調達の流れ



\*ファンドの募集取扱い及びファンド組成企業への送金事務に関して、Fundsはファンド組成企業から委託を受け行います。

※ファンドの詳細につきましてはクラウドポートのサービスサイト  
(<https://funds.jp/fund/detail/8>) をご覧ください。

(ご参考③) 業務提携先の概要

名称 : 株式会社クラウドポート  
本店所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 6-11 花門ビル 5 階  
代表者名 : 代表取締役 藤田 雄一郎  
設立年月 : 2016 年 11 月  
資本金 : 188,005 千円  
事業内容 : 金融商品取引業、インターネットによる情報サービス業  
ホームページ : <https://crowdport.co.jp/>